



前々回の例会報告

第2126回例会 4月6日(木)

於・例会場 PM 0:30~1:30

- 点鐘 田口会長
- 国歌斉唱
- ロータリーソング “奉仕の理想” 斉唱
- 四つのテスト 斉唱 加部東職業奉仕委員長
- ニコニコBOX 大網委員長
 - ・ 大網義明会員 4/8 お釈迦様の誕生日です。1週間、花祭り期間として甘酒サービスしております。おいでお待ちします。
 - ・ 坂本純治会員 現県知事事務所に行っている為休みが増える事になります。申し訳ありません。

○ 出席報告 山崎委員長

日付	出席	欠席	メイク	出席率	天気
4月6日	26	1	0	92.85 %	晴れ

澁谷会員が4月の人事移動で牛久市に転勤となりました。おつかれさまでした。



○ 委員会報告

・ 社会奉仕委員会 高崎委員長
「ひろくんに心臓移植を」の協力金 30,000 円を送りました。ありがとうございました。

・ 雑誌委員会 海老澤委員長
表紙の母子の写真を見てください。4月はロータリー母子の健康月間です。横ページ7から13ページはインターアクトの記事です。ご存知のように、インターアクトクラブとは高校在学中の学生、又は14~18歳までの若人で結成されたクラブで、提唱ロータリークラブは指導、助言、監督の責任を持っているわけですが、2820地区では茨城キリスト教学園 IAC があり、日立港ロータリーが提唱クラブになっております。その他13か所のクラブの活動の記事が載っています。さらにインターアクト(むかし)というタイトルで7か所のクラブが紹介されています。次に14~18ページでは女性会員で広がる多様性という記事があります。確かにいろいろと幅が広がることはあると思います。ただ増強活動が難しいです。次に縦ページでは4~8の(母子健康)だけは一見の価値ありと思いますので次世代の日本の社会が気になる方はぜひ目を通してみてください。

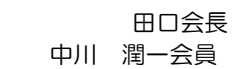
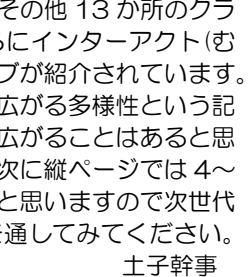
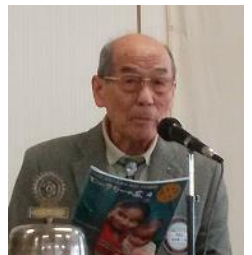
○ 幹事報告

・ 幹事メモ報告あり

○ 会長の時間

○ 卓話 「母と子健康月間」

(1) ロータリーの特別月間として4月は母子の健康月間となっている。ロータリーの卓話面白い問題とは考えまして、産婦人科医としてまず人口問題を考えました。母と子というので1つ思い出しました。10年位前でしたか…「命の大切さ」を中心に子供達にお話して下さいと大貫小学校長先生に頼まれました。妊娠したお母さんが必ず大切にしている母子手帳の話を



しました。講堂に座っている小学校高学年の生徒さんに「今日帰ったら早速にお母さんに話してみせてもらってネ」と云いました。

「母子手帳には医師や助産婦さんのベビーの妊娠中の情報や、いろいろな情報が書かれていると共に、お母さんがお腹の中のベビーの気持ちや愛を訴える言葉が書かれています。よく読んで、お母さんの思いがあって今の自分があることを感謝してネ」と話したおぼえがあります。命の大切さは、この絆をよく感じ取って、次の代へと伝えてゆくことです。

(2)人口の減少問題 今年初めて出生数 98 万 1 千人となって 100 万人を切りました。表は昭和 22 年から現代に至る人口動態が昨年(28 年 12 月 22 日)発表されたもの。この表では昭和 22 年戦後のベビーブーム。それから昭和 41 年丙午出生数激減すく戻るも、それ以降減少は止まらず、そして出生数 98 万 1 千人(戦後最少)前年より 2 万 5 千人減少している。

死亡数は 129 万 6 千人、前年より 6 千人減少している。死因①悪性新生物 37 万 4 千人②心疾患 19 万 3 千人③肺炎 11 万 4 千人④脳血管障害 10 万 7 千人と発表。

(3)母と子の問題は、単純に出生数の問題ではありません。社会情報、周囲の環境、色々あると思う。同じ医師会報に「産婦人科医師減少に転じる」という記事がありました。専攻医制度という専門医の指定など私達の産科専門医の減少も母と子に影響してくるかもしれません。昨年より 22 名の減少ということでした。

3.11 東北大震災で、妊産婦さんが茨城へ来て出産するため混乱したこともありました。私は昭和 35 年より産科医、東京の病院でそして山縣病院昭和 47 年から現代まで産科専門医やってます。もう少しでしょうが…。

前回の例会報告

第 2127 回例会 4 月 13 日(木)

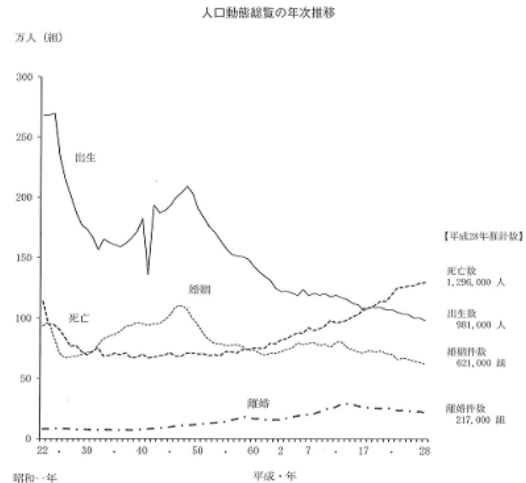
於・水辺プラザ PM 0:30~

付近の清掃活動

社会奉仕委員会



出生数 98 万 1,000 人、初めて 100 万人を切る
平成 28 年厚労省人口動態統計の年間推計



【4 月は母子の健康月間です】

次回例会

第 2129 回例会 4 月 27 日 (木)

於：例会場 PM 0:30 ~

「大洗町 まちづくり推進課長」

欠席の連絡は関根会場監督まで

TEL 029-267-5135 FAX 267-5909

E-mail kamaya.s@view.ocn.ne.jp

四つのテスト 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか
会報委員会 山田 純永 飛田 幸男 海野 宗久